

# 第27回からくり改善<sup>®</sup>くふう展2022

同時開催：製造現場における「見える化・IoT」改善展2022

## 出品募集のご案内 会場開催用

※継続出品の企業様も必ずご確認ください

※今年度からの変更点については、★印を記載しております

※注意点は赤字で掲載しております

※★オンライン開催でご出品の方はオンライン開催用の出品募集のご案内をご覧ください

### 【会場開催】

会場 ポートメッセなごや 第3展示館

会期 2022年11月10日（木）～11日（金）

### 【オンライン開催】

会期 2022年12月12日（月）～16日（金）



※「からくり改善」は、日本およびその他の国における公益社団法人日本プラントメンテナンス協会の登録商標です

主催：公益社団法人日本プラントメンテナンス協会

## 【第27回からくり改善®くふう展2022】

## 【製造現場における「見える化・IoT」改善展2022】出品のおすすめ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

小会には、平素より格別のご支援を賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、小会で開催しております標記【からくり改善®くふう展】におきましては、1994年の第1回開催より、出品企業数・事例数・参加者を更新し、毎年ご来場いただくみなさまに高い評価をいただいております。

【からくり改善®くふう展】は日ごろから疑問に思っている業務の不具合について自ら考え、制作した 低コストで、きめの細かい効果的な改善事例（段取り時間の短縮改善、搬送方法の改善、切粉の処理方法の改善、目で見える管理改善など）、あるいは、現場最前線の困りごとの解決はもとより、脱炭素、カーボンニュートラル、また製造現場のダイバーシティ化対応など、製造業の諸課題に対して取り組んだ改善事例など製造現場で生まれたアイデアを一堂に集め人と情報の交流を図ることで日本のモノづくり技術の一層の向上をめざす事例展です。

また、本年度も、【製造現場における「見える化・IoT」改善展】とし、「見える化」展の作品に加え、「IoT」に関する事例も同時募集いたします。現場改善として広く取り入れられている「見える化」「目で見える管理」改善の事例に加え、現場で活用している「IoT」事例をポスターセッション・サンプル形式などで展示することにより、「見える化・IoT」改善のさらなる進化とオペレーターのレベルアップを目的として開催いたします。

改善事例の説明や他社との交流を通じて、参加企業の意識向上および、技術・技能のレベルアップを図れるものと確信しております。

つきましては、応募要項をご参照のうえ、ぜひとも貴社よりご応募くださいますようお願い申し上げます。

敬具

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会  
専務理事 鈴置 智

名 称 第27回からくり改善®くふう展2022  
/製造現場における「見える化・IoT」改善展2022

### 開催概要（会場開催）

開 催 場 所 **★ポートメッセなごや 第3展示館**  
〒455-0848 愛知県名古屋市港区金城ふ頭2-2  
【会場HP】<https://portmesse.com>  
【アクセス】名古屋臨海高速鉄道あおなみ線・金城ふ頭より徒歩8分

開 催 日 時 2022年11月10日（木）10：00～16：30  
2022年11月11日（金）10：00～16：00

事 例 の 搬 入 2022年11月 9日（水）13：00～17：00  
事 例 の 搬 出 2022年11月11日（金）16：00～19：30

主 催 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会（以下：JIPM）

運 営 窓 口 普及推進部 中部事務所  
名古屋市中村区名駅4-23-13名古屋大同生命ビル3階  
TEL：052-561-5634

会場設営事務局 ※調整中  
E-mail：[karakuri2022@nagoya-nsc.co.jp](mailto:karakuri2022@nagoya-nsc.co.jp)

すべての提出先の  
メールアドレスが  
新しくなりました！  
ご注意ください

### ★開催概要（オンライン開催）

開 催 日 時 2022年12月12日（月）～16日（金）

主 催 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会（以下：JIPM）

運 営 窓 口 普及推進部 中部事務所  
名古屋市中村区名駅4-23-13名古屋大同生命ビル3階  
TEL：052-561-5634

※状況によっては会場開催ではなく、映像によるオンデマンド配信のみに変更する場合がございますことを、  
あらかじめご了承ください

下記は、からくり改善®くふう展2022/製造現場における「見える化・IoT」改善展2022 当日までの流れです。  
各申請書は、からくり改善®くふう展専用ホームページよりダウンロードいただき、ご記入のうえご提出ください。

★<http://www.jipm-event.com/karakuri/exh/>

- ・すべての提出先は、★[karakuri2022@nagoya-nsc.co.jp](mailto:karakuri2022@nagoya-nsc.co.jp) です。
- ・項目により、JIPM : [jigy@jipm.or.jp](mailto:jigy@jipm.or.jp) から確認メール・ご連絡する場合がございます。

**【提出1：出品申込書】**

出品予定作品数・必要なブース幅などをご記入のうえご提出ください。  
ブース幅は1社あたりブース幅は900mmの倍数、3,600mm～★最大55,800mmの間で申請ください。  
※出品料はかかりません  
※ブース幅の最終確定期日は8月29日（月）です

**【提出2・3：作品詳細申込書】 ※P.5・6参照**

作品名（ふりがな）・作品区分・作品の種類・動力源・力の伝達機構・脱炭素への寄与・概要をご記入のうえご提出ください。この内容は、からくり改善ホームページ等で公開いたします。  
※8月29日（月）以降ブース幅の変更はできません!!

**【参加者募集開始】ホームページ・DMにて ※P.17参照**

出品企業様からの見学は、HP専用フォームから「出品企業特別価格」にて入場券をご購入いただけます。  
※ブース内出品のない関連会社・海外法人は、出品企業特別価格の対象外となります  
※説明員の入場は、入場券を使用せず、説明員パスにて入場します

**【提出4：使用機材・レイアウト図申請書】 ※P.7・8参照**

当日の使用機材（①机・椅子等の備品、②電源、③エアー、④ピクチャーワイヤ）と事例の搬入出についてをご記入のうえご提出ください。  
※使用機材は実数を必ず確認し、レイアウト図にて申請ください  
※火気・危険物の使用・持ち込みは禁止です。※P.8参照

**【提出5：有料追加備品申込書】 ※P.9参照**

有料備品をご希望の場合はカタログをご参照のうえお申し込みください。

**【提出6：出品に関する連絡書】 ※P.17参照（JIPM会員⇔会員外で条件が異なります）**

企業枠入場券（1社につき1名1日分）、当日の説明員数（1事例につき2名以内・昼食付）、記念品（楯：1社につき1個）の記載文字についてご記入のうえ、ご提出ください。  
※JIPM会員⇔会員外の区分により、出品枠入場券の有無が異なります  
※8月29日（月）以降、事例詳細の追加・修正は当日の配布物に反映されません!!

**【事例説明資料について】 ※P.18参照**

参加者に配布する事例紹介資料について、今年度は感染症対策のため、参加者には事前ダウンロード形式にて配布します。ご提出は必須です。※フォーマットは自由書式です

会場レイアウト・出品事例リスト（ブース番号）のメール配信。からくり改善ホームページにも掲載予定です。

企業枠入場券・出品枠入場券・作品説明員入場券（説明員パス）・撮影者用ピスなどの発送。

**【荷物の発送について】 ※P.13・14参照**

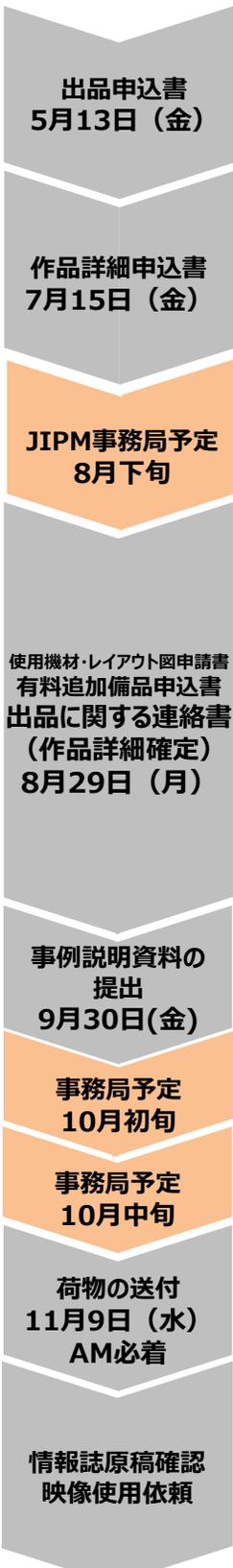
宅配便にてお荷物を搬入される出品企業様11月9日（水）AM必着として発送ください。

**【情報誌「つなぐ」】**

該当企業様には当会情報誌「つなぐ」への掲載を依頼させていただきます。  
改めてご連絡させていただきますので、ご承諾とご確認をお願いします。

**【進呈DVD発送と映像使用ご依頼】**

出品記念DVDを製作のうえ、進呈します。その映像の使用についての可否のご回答をお願いします。



出品に際してのお願い

本イベントは、モノづくり企業の意識や技術の向上、企業間の交流をめざす事例展であり、一般的な展示会とは、目的が異なり、出品費用をいただいております。趣旨をご理解・ご賛同のうえ、ご出品ください。

よって、営業目的の企業や、知的財産流出につながる事例の展示は固くお断り申しあげます。広く公開できる事例をご選定のうえ、ご展示ください

※出品ブース単位は、事業場ではなく、法人ごととなります。複数の事業場からお申し込みをされる場合はご調整をお願いいたします (★ 1 法人あたり幅55,800mmまでで承ります)

※関係会社様をふくめ、1ブースでのご出品も可能です (★ 1 ブースあたり幅55,800mmまでで承ります)

※★2事例以上出品する場合、事例間を1m以上空けてください

出品事例の選定について

提出2・3 : 作品詳細申込書 提出期限 : 7月15日 (金)

出品事例は、7月15日 (金) までに決定し、提出2・3に作品名 (ふりがな) ・**作品区分**・**作品の種類**・**動力源**・**力の伝達機構**・**概要**・**脱炭素への寄与**についてご記入のうえご提出ください。ホームページや来場者への配布物に使用させていただきます。

からくり改善®くふう展の区分と作品例

区 分	作品例
a. 重筋作業 ・作業姿勢の改善	重量物の持上補助装置、投入補助装置、部品の自動払出・回収、昇降装置、重量物取扱い軽減、不良姿勢作業の改善 (ストライクゾーン) など
b. 作業効率改善 (作業のやりづらさの改善)	段取り時間の短縮改善、ナットなどの1個取出し、部品の選別、治具のワンタッチ化、部品・工具の手元化、定位置化、作業に合わせた工具の改善、刃具の交換時間短縮、局所カバーの工夫、スキルレス化など
c. 歩行・運搬口入 の改善	搬送装置、搬送補助装置、部品供給の自動化、物流改善、搬送方法の改善、作業動線の短縮など
d. 現場の危険を 排除する改善	ヒヤリハット対策、ポカヨケ装置、材料混入防止、員数確認の見逃し防止、転倒防止ストッパー、落下防止、自動安全ブレーキ、吊り作業の容易化、安全柵の改善、音・粉塵・熱・照度の対策、液体漏洩防止治具など
e. 省エネ・ 省スペース改善	脱炭素、CO2削減、動カレス、既存動力の削減、置き場の省スペース化、設備・治具の極小化など
f. その他	設備診断機器、検査装置、寸法測定機器、メーターの限界表示、バルブの開閉表示、3点セットの改善、ボルトのアイマーク、清掃困難箇所・清掃時間短縮のための道具改善、清掃服の工夫、ダイバーシティなど

【作品詳細項目】

【①困り事の区分】

- a. 重筋作業・作業姿勢の改善
- b. 作業効率改善  
(作業のやりづらさの改善)
- c. 歩行・運搬口入の改善
- d. 現場の危険を排除する改善
- e. 省エネ・省スペース改善
- f. その他

【②作品のキーワード】

- a. 運搬改善(人力)
- b. 搬送改善(装置)
- c. 投入・回収・払出し
- d. 定数・定量取り出し
- e. 取付け・取外し
- f. 整列
- g. 選別
- h. 手元化
- i. 治具(測定具含む)改善
- j. 不良品流出防止改善
- k. 段取り替え改善
- l. 清掃・飛散防止
- m. チョコ停
- n. 簡易自動化
- o. 見える化・数値化改善
- p. 製造工法改善
- q. 安全対策改善
- r. 省エネ改善
- s. その他

【③主な動力源】

- a. 重力
- b. 他動力
- c. 弾性力
- d. 自然エネルギー
- e. 浮力
- f. 磁力
- g. 人の力
- h. 電気・エア
- i. その他

【④主な力の伝達機構】

- a. テコ
- b. リンク機構
- c. 斜面(重力)
- d. 滑車・輪軸
- e. カム
- f. 歯車
- g. ゼネバストップ
- h. ベルト・ロープ・チェーン
- i. その他

【⑤脱炭素への寄与】

- a. 電動を人力・重力に変更
- b. 低推力
- c. 他動力で動力を削減
- d. 1動力多動作で動力を削減
- e. 電力消費量の低減
- f. エア消費量の削減
- g. 該当しない

製造現場における「見える化・IoT改善」展の区分と作品例

①改善・工夫をした現物・内容を展示（掲示）

a. 問題点の見える化	ロス、正常・異常、危険要因、作業、在庫などの見える化事例など
b. 結果の見える化	改善成果、コスト、活動状況などの見える化事例など
c. 知識・技術・技能の見える化	作業手順、熟練者作業、ノウハウ、スキル、などの見える化事例、ワンポイントレッスン、各種マニュアルなど
d. プロセスの見える化	工程（モノの流れ）、設備稼働状況、作業進捗、生産状況、保全計画・保全情報などの見える化事例など
e. 目で見える管理・目で見える表示	締結、潤滑、圧力計、バルブ、配管、電装部品、工具、測定具などの、目で見える管理・表示

②IoT等の新ツール活用（社内の改善で生まれた内製品が対象。購入品そのものや外販用のものは除く）

f. モニター化	設備稼働状況、生産状況、異常検知、保全計画・保全情報など
g. センシング	振動・電流・熱などの設備の正常・異常情報の収集、設備稼働情報の収集など
h. 分析ツール	生産性、品質、安全性担保、保全周期・修理情報など、現場情報を分析するツールの活用など
i. 機器の活用他	タブレット端末・スマートフォン、ドライブレコーダー等、一般的なツールや機器の活用など

③その他

j. 予備品管理方法の改善	予備品の発注点方式、置き方の改善など
k. 管理・間接部門の改善	巻き紙分析、事務所のレイアウト変更など
l. 技術技能評価や教育教材	技能スキル評価法、カットモデル、教育マニュアル、良品マニュアル、安全マニュアル、現場での各種表示など
m. 解析	チョコ停解析、加工点解析、故障解析、動画マニュアルなどの教材など
n. その他	DX

【作品詳細項目】

【①作品区分】

- a. 問題点の見える化
- b. 結果の見える化
- c. 知識・技術・技能の見える化
- d. プロセスの見える化
- e. 目で見える管理・目で見える表示
- f. モニター化
- g. センシング
- h. 分析ツール
- i. 機器の活用他
- j. 予備品管理方法の改善
- k. 管理・間接部門の改善
- l. 技術技能評価や教育教材
- m. 解析
- n. その他

【②作品のキーワード】

- a. 作業や在庫の見える化
- b. コストや活動状況の見える化
- c. 工程や設備稼働状況の見える化
- d. 工具や測定具の目で見える管理
- e. 設備の異常検知や異常情報の収集
- f. 保全周期・修理情報、現場情報の分析ツール
- g. その他

ブース基本様式

提出4：使用機材・レイアウト図申請書

提出期限：8月29日（月）

ブースの基本様式を参考に、備品の必要数・場所を確認し、使用機材を配置したレイアウト図を作成のうえ、提出4を8月29日（月）までにご提出ください。なお、ブース幅の最終確定期日は、**8月29日（金）**です。会場に安全な通路幅を確保するため、1社あたりの**ブース幅★55,800mmまで（事例間は1m以上空ける）**、ブースの奥行は3,000mmにて固定とさせていただきます。（複数事業場からお申込みの場合はブース幅の社内調整をお願いします）

<基本様式>

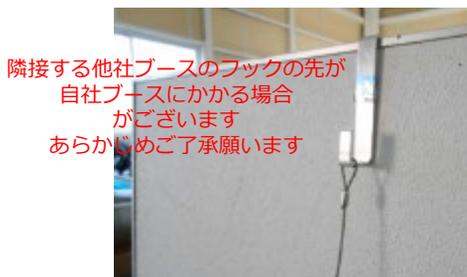
- 背面パネル：H2100mm  
※パネル1枚：幅900mm×板厚35mm×高さ2100mm
- 側面パネル：W900mm×H2100mm + 横倒パネル：W2100mm×H900mm
- 社名板1枚（白色・黒字・統一ゴシック書体）  
※ 書体の指定・ロゴでの作成はできません  
※ 【提出1：出品申込書】の出品企業名（関係会社含む）で作成されます
- 突出し看板（A3サイズ両面）

「パネル仕様」  
4mmアルミフレーム  
パネル表具：クロス仕上げ  
ベース：ベニヤ材  
自立脚付

<無料貸し出し備品> ※上限を超えた使用は有料です

- 会議用テーブル：幅1800×奥行600×高さ700mm 白布掛け **事例数×2台以内**
- 折りたたみ椅子 **事例数×2脚以内**
- コンセントタップ/100V **事例数×2個口以内**（1タップ2個口）\*200Vは有料でのご案内です
- エアー **1社あたり5か所以内**
- ピクチャーワイヤー+フック **事例数×2個以内**

（注意）テーブル、椅子、コンセント、エア、ワイヤーは必ず必要数・場所を確認し、【提出4】にて申請ください。基本仕様以上の使用については有料となります



横から見た図



※パネルの繋ぎ目にアルミフレームが入ります  
※通路に面した側面も隣のブースとの間の側面もH2,100mmとH900mmの組み合わせパネルが設置されます  
※ブースの奥行は3,000mm固定です

## 展示上の注意事項

- 展示事例については、高さ・バランスなど転倒防止対策、挟まれなどの危険がない事例をご準備ください。安全上問題のない事例のみご出品ください
- 事例の実演は、説明員が行ってください。★今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来場者がブース内の立ち入り、作品を体験・体感させることは禁止です
- 重量物を背面パネルに立て掛けることはできません
- 事例の搬入、展示・取外し、搬出は、出品企業様にてお願いします
- ★今年度は会場内でのポータブルスピーカーなどをご使用する場合は、音量などに十分注意し、周りのブースにご配慮いただけますようお願いいたします。置き型のスピーカーの使用は禁止です
- 事例以外の資料（会社案内パンフレット、製品、ノベルティ、からくりの歴史など）の配布・展示は禁止です。会社名以外の幟なども展示できません
- 会社名の幟は通路の視認性確保のため突出し看板のパネルに括り付けてください（横倒パネルではない方） ※前頁の図参照

## 火気・危険物の取り扱い

会場内での裸火の使用・危険物の会場内への持ち込みは禁止されています。

### 火気・危険物の種類

- 第一石油類（ガソリン、シンナーなど）
- 第三石油類（A重油、マシン油など）
- 動植物油類（変性アルコール、食用油など）
- 第四石油類（ギヤ油、潤滑油など）
- その他火気（裸火）、危険物品など ※スプレー缶・インク油・塗料なども含まれます。

## レンタル備品（無料）、貼紙について

レンタル備品（無料）、貼り紙をご用意しております。液晶ディスプレイ、DVDデッキ、パソコン、プロジェクター、PC用モニター等が必要な場合は、出品企業様にてご準備いただくか、【提出5：有料追加備品申込書】をご利用ください。有料備品については次頁をご覧ください。

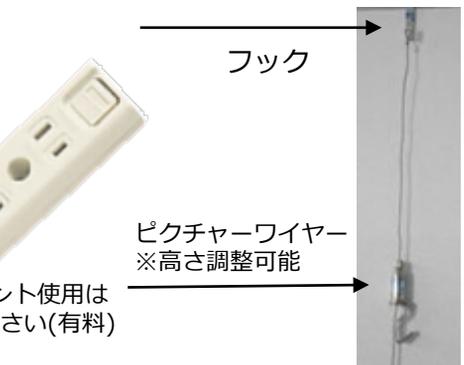
### <レンタル備品>

会場設営デスクまたは会場内数か所のワゴンにてお配りしております

↳ 画鋸、ガムテープ、はさみ、カッター、ペン、台車など

### <貼り紙 ※事前送付>

- ・事例番号表示紙
  - ・各種表示（撮影禁止など）
- ※テープ類（両面テープ、マジックテープ等）の使用は不向きです  
 ※「特許NO〇」、特許・実用新案出願中等の貼紙が必要な場合は企業様にてご準備ください  
 ※数に限りがございますので、必要なものはお持ち込みください



13mmの耐圧ホース  
 13mmのゲートバルブの先に  
 40SM(メス)  
 がつきます。  
 (標準 300ℓ/分)

200Vのコンセント使用は  
 別途ご相談ください(有料)

※メーカーは上記より変更になる可能性があります。

有料追加備品カタログ

提出5：有料追加備品申込書

提出期限：8月29日（月）

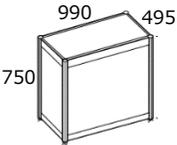
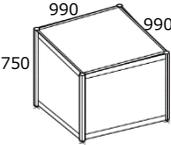
有料備品は、下記のとおりです。ご希望の場合は、【提出5：有料追加備品申込書】をご提出ください。

（ご請求書の送付は、からくり改善くふう展終了後になります）

キャンセルは2週間前まで承ります。それ以降は全額ご負担いただきますので、予めご了承ください。

会期後請求書を発行いたします。12月30日までにお支払いください。

※表示価格は全て税別です

1	テーブル (追加分)	2	折りたたみ椅子 (追)	3	コンセント口 (追)	4	エアー工事
 白布なし 2,000円 白布付き 3,000円		 500円		 容量1,500Wまで1,500円 *200Vは別途ご相談ください		 8,000円	
5	ピクチャーワイヤ+フック(追)	6	カタログスタンド	7	パネルスタンド	8	カウンター
 ワイヤ×2、フック×2 400円		 A:A4×3段 B:A4×10段 2,000円		 A:首振り B:イーゼル 3,000円		 900・1500・1800 10,000円	
9	展示台 ①	10.	展示台 ②	11.	ハイテーブル	12.	スポットライト
 W990×D495×H750 10,000円		 W990×D990×H750 12,000円		 600φ 600φ×H1000 10,000円		 A:アーム式 B:クリップ式 2,000円	
13.	3つ折りパーテーション	14.	チェーンパーテーション	15.	液晶ディスプレイ	16.	モニタースタンド
 4,000円		 ※写真は2本使用 1,000円		 23インチ 20,000円 40インチ 40,000円		 7,000円	
17.	A1パネル製作	18.	アクリルパーテーション	19.	PETパーテーション	20.	ポータブルスピーカー
別途見積 (参考価格) スチレンボード A1サイズ フレーム無し 完全データ入稿 8,000円 PPT入稿 10,000円～		 W600× H600 2,000円		 W500×H900 ~H2250調整可能 2,200円		 3,800円	

その他の備品のレンタルに関しても、お気軽にお問い合わせください。

## 説明員について

提出6：出品に関する連絡書

提出期限：8月29日（金）

会期中、ブースに説明員を常駐してください。事例説明や実演をするとともに安全にご配慮ください。★今年度は来場者がブース内の立ち入り、事例を体験・体感させることは禁止です。説明員には会期中に昼食をご用意します。

## ■説明員数と説明員入場券（説明員パス）について

説明員入場券の必要数は「提出6」にて申請をお願いします。

出品事例数	人数	入場券として説明員パスを準備します。 連絡担当者宛に10月中旬頃に送付します
出品事例数 1 事例につき	1日2名以内	

## ■スケジュール

8:30～	会場入場 ※入場には説明員パスが必要です。準備日の入場は次頁をご参照ください
9:00～9:15	出品企業説明会
9:00～9:45	企業間交流会
9:50	ブースで待機
10:00～	開場
11:00～14:00	昼食 ※交代で休憩をおとりください
(2日目) 15:00～15:45	表彰式 ※表彰式中也事例説明を継続してください
16:30/ (2日目) 16:00	終了 ※2日目は16時に終了

## ■説明員の昼食について

説明員用の昼食(お弁当)をご準備します。

説明員の昼食会場については別途ご連絡します。

※説明員以外のお弁当の注文・場所の確保は承っておりません。必要な場合は各社でご対応ください

## ■女性更衣室について

会期中、朝と夕方のみ女性更衣室（給湯室）を設けます。更衣室内にロッカー等はございません。

詳細は準備日に会場設営デスクにてご確認ください。なお、男性更衣室は準備がございませんのでご了承ください

## ■万一の事故、ケガ、災害発生時等

- 出品事例による参加者および説明者の負傷を防ぐため、安全第一の徹底をお願いします。  
万一、事故やケガが発生した場合は、速やかにスタッフにお知らせください。救護室がございます
- 災害等の緊急時には、スタッフの指示に従い、落ち着いて避難をお願いします
- ブース内作品や各自の荷物など、各社で管理をお願いします

## 企業間交流と出品企業説明会について

以下のとおり、企業間交流会と出品企業説明会を実施します。

## ■出品企業説明会 11月10日(木)・11日(金) 9:00～9:15 表彰式会場にて

当日の連絡事項や注意事項を説明します。両日各社1名以上ご参加ください

## ■企業間交流会 11月10日(木)・11日(金) 9:00～9:45 会場内にて

各社のブースを訪問し、見学や名刺交換を行ってください。写真撮影につきまして次頁をご参照ください

## 表彰式

参加者の投票、および小会選任審査員の審査により、入賞事例を決定し表彰いたします。

- 表彰式 11月11日（金）15：00～ 表彰式会場にて
- ※製造現場における「見える化・IoT改善」展の表彰単位は、事例ごとになります
- ※状況によって、人数制限を設ける場合がございます

## 携帯電話・写真・録画・録音の禁止について

**会場内は、報道関係者もふくめ、携帯電話・写真・録画・録音は全面的に禁止です。**

自社ブース内で記録写真・録画を撮られる時は必ず**撮影者用ビブス**の着用してください。撮影者用ビブスは連絡担当者宛に10月中旬頃に送付します。また、会期中自社ブース以外での写真撮影は禁止です（表彰式は除く）。なお、ビブス着用をしての他ブース見学はご遠慮ください。

広報担当者が自社撮影のために入場する場合は、事前に事務局にご相談ください。

出品企業様交流会中は、相手側の了承を得た場合のみ自社ブース以外での写真撮影を可とします。その際も必ずビブスの着用をお願いします。

報道関係者の取材は、各ブースの担当者に取材主旨などを説明するよう依頼しております。

**取材の対応は、必ず出品企業の連絡担当者が把握・対応していただきますようお願いいたします。また、報道関係者（報道腕章着用・ビブスなし）の撮影は禁止です。**依頼があった場合は、すぐにスタッフにお知らせください。

※黄色ビブスは、記録用の事務局スタッフです。会期中会場内を随時撮影させていただきます

## オレンジビブス



## 出品企業用

## 黄色ビブス



## 事務局用

報道関係者は  
撮影禁止です!!



携帯電話利用禁止

撮影禁止

No Photography

禁止拍摄

촬영 금지

設営と搬入について

【設営時間】 11月9日（水） 13：00～17：00

～13：00	主催者工事
13：00～	設営開始、荷物の配布（各運搬業者より直接）
13：00～17：00	出品企業様ブース準備
14：00～16：00	配布物の受け渡し/説明員休憩室・横
15：00頃	電気通電、エア供給開始、
17：00	各ブース作業終了時間

安全第一!!



■準備日の入場

- 入場時間： 13：00～17：00 ※入場券（説明員パス）はありません
- 駐車場： ★現在第1展示館が工事中のため、例年と搬出入が変更となります。  
詳細が分かり次第、別途ご連絡いたします。

■会場設営デスク

会場設営デスクを 説明員休憩室横 に設けます。  
当日のご質問ご相談、備品の貸し出しをおこなっております

■各ブースの仕様変更について

コンセント・エア位置変更が発生した場合は「会場設営事務局」デスクまでお申し出ください  
（机と椅子の増減は極力お避け下さい パネルの移動は安全上お断りいたします）

■レンタル備品（無料）について ※必要に応じてご利用ください

場所：会場設営デスクまたは会場内数か所のワゴン  
時間：11月9日（水）13：00～16：00 貸出備品：画鋸、ガムテープ、文房具、工具類など

■ご出品企業配布物の受け渡し

代表の方が、お引き取りをお願いします

- 時間： 11月9日（水）14：00～16：00
- 場所： 表彰式会場
- お渡しするもの： 楯、配布資料、記念品  
ピクチャーワイヤー＋フック

■エア・電気の供給について

15：00頃～ エア・電気の供給開始  
17：00 搬入時間終了  
※時間内に終了しない場合はすみやかに会場設営デスクへお申し出ください

■ストックルームについて

- ストックルームはご自由にご使用ください。紛失・損失・破損の責任は負いかねますので各社様で管理をお願いします
- 会場内にロッカーやクロークのご用意はありません

■ごみ処理について

- ゴミは各自でお持ち帰りください。ゴミ箱の設置はございません

■フォークリフト・台車等の使用について ※提出4にフォークリフトの使用有無を申請ください

会場にフォークリフト(2t)を2台用意しています。運転手はおりません。作品に損傷が出た場合などの保証ができないためです。使用する場合は必ず免許の携帯者をご使用ください（ヘルメット用意有）

- ・フォークリフトの貸出はフォークリフトレンタルデスクにて受け付けます
- ・フォークリフト使用時は、先導役を配置し、安全に十分注意し、安全な速度で走行してください
- ・台車は事務局デスク横にご用意しますが、数が少ないので自社でもご準備いただくと幸いです

■搬入について

★現在第1展示館が工事中のため、例年と搬出入が変更となります。詳細が分かり次第、別途ご連絡いたします。

②宅配便を利用する場合

「お荷物ラベル（P.14）」を貼りつけ、発払にて 11/9 AM着で発送してください

荷物は、個口割れ防止および一斉搬入の為11/7までにご発送ください

（貴社ブースまたは事務局デスクに荷物は配送されます）

宅配伝票の電話番号は搬入日当日に来場されるご担当者様の連絡先（携帯番号）を記載ください

\* 宅配伝票記入方法 \*



からくり改善®くふう展2022/製造現場における「見える化・IoT」改善展2022

## お荷物ラベル

出品企業名		
ブース番号	合計 個口数	個
〒455-0848 名古屋市港区金城ふ頭2-2 Tel: 052-398-1771 (代表)		<b>11/9</b> (水)
ポートメッセなごや 第3展示館 からくり改善®くふう展2022/製造現場における「見える化・IoT」改善展2022		<b>AM</b> 必着

ヤマト運輸以外の場合

郵便番号 4 4 5 0 8 4 8

お届け先 名古屋市港区金城ふ頭2-2  
ポートメッセ第3展示館  
からくり改善くふう展  
ブースNo. ●● 会社名 担当者名 様

元払

ヤマト運輸の場合

記載 不要

会場で受けられる携帯No

054-600名古屋法人営業支店気付  
ポートメッセ第3展示館  
からくり改善くふう展2022  
先ブースNo. ▲▲ 会社名 担当者名

氏名 様

\*お荷物ラベル（A5サイズ）\*コピーしてお使いください

きりとり

からくり改善®くふう展2022/製造現場における「見える化・IoT」改善展2022

# お荷物ラベル

出品企業名

ブース番号

合計  
個口数

個

〒455-0848 名古屋市港区金城ふ頭2-2

Tel : 052-398-1771（代表）

ポートメッセなごや 第3展示館

からくり改善®くふう展2022/製造現場における「見える化・IoT」改善展2022

11/9（水）

AM必着

※ブース番号は10月初旬に窓口の方宛てにご連絡します

## 片づけと搬出について

【片づけ時間】 11月11日（金） 16：00～19：30

16：00 会期終了  
 16：15 エアー供給停止、搬出口シャッターオープン ※荷物の移動・台車の利用可能  
 19：30 搬出完了（完全撤収）

安全第一!!



## ■搬出について

①**自社手配の車両で搬出する場合**★**現在第1展示館が工事のため、例年と搬出入が変更となります。詳細が分かり次第、別途ご連絡いたします。**

②**宅配便を利用する場合**

「ヤマト着払」のみ、宅配受付を設置します。お荷物の発送は **翌日発送** になります。

取扱開始時間： 11月11日（金）17時～18時まで 場所：会場出口付近

荷受できる荷物のサイズ： 宅急便サイズ（3辺の合計が160cmかつ重さ25kg迄）

事前お問合せ：ヤマト運輸(株) 名古屋法人営業支店【052-303-6814】

※**宅急便サイズを超える大きなお荷物はヤマト便もしくはJITBOXを利用し発送願います**

ヤマト運輸以外のご利用は、「**提出4**」で申請し、**各社様にて手配・時間内で集荷対応ください**

荷物の置去り  
 事務局代行  
 はできません

## ■フォークリフト・台車等について

会場にフォークリフト(2t)を2台用意しています。運転手はおりません。作品に損傷が出た場合などの保証ができないためです。使用する場合は必ず免許の携帯者をご使用ください（ヘルメット用意有）

- ・フォークリフトの貸出はフォークリフトレンタルデスクにて受け付けます
- ・フォークリフト使用時は、先導役を配置し、安全に十分注意し、安全な速度で走行してください
- ・台車は事務局デスク横にご用意しますが、数が少ないので自社でもご準備いただくと幸いです

※**搬出時は順番待ちが発生しますことをご了承ください**

■ 片づけ時のお願い

- 使用された水は、トイレもしくは給湯室にお捨てください
- 持参されたパネルや備品類は、必ずお持ち帰りください（テープ類は剥がしてください）
- ブース内設置の企業名看板・突出し看板は、お持ち帰りいただけます（不要な場合はそのまま）
- ブース内で発生したゴミはお持ち帰りください（紙ゴミ程度はブース内に固めておいてください）
- 撮影者用ビブス・説明員パス・ピクチャーワイヤー+フックは、入退場口の回収BOXで回収します
- 片づけ完了後も混雑状況により、搬出をお待ちいただく場合がございます
- 搬出順番前に搬出口に荷物を置くことは絶対おやめください
- 場内では、安全な速度で安全に十分注意し走行してください

駐車場（有料）

★現在第1展示館が工事中のため、例年と変更となります。詳細が分かり次第、別途ご連絡いたします。

出品の特典

提出6：出品に関する連絡書

提出期限：8月29日（月）

出品企業様には、以下のとおり出品特典を準備しております。【提出6：出品に関する連絡書】に、必要事項をご記入のうえ、8月29日（月）までにご提出ください。

■【特典1】企業枠入場券（適用対象：会員企業、一般企業）※「提出6」にて申請必須

1社につき1名(1日分)ご準備します。連絡担当者宛に10月中旬頃に申請分お送りします。来場日未定の場合は初日分をお送りします。日付変更の場合は当日会場にて交換いたしますので、忘れず入場券をお持ちください。

■【特典2】出品枠入場券（適用対象：会員企業のみ）

からくり改善くふう展・製造現場における「見える化・IoT」改善展ともに、ご出品いただく事例数に応じて下記の人数分発行します。連絡担当者宛に10月中旬頃にお送りします。

出品事例数	ご招待日と枚数	会員外企業へのご用意はございません (この機会にご入会をご検討ください) <a href="https://www.jipm.or.jp/company/member/">https://www.jipm.or.jp/company/member/</a>
出品事例数 1 事例につき	1日入場券2枚 例) 10事例の場合 計20枚	

■ ★【特典3】オンライン開催視聴ID贈呈（適用対象：会員企業、一般企業）

今年度は会場開催と併せてオンライン開催を実施します。ご出品いただいた企業の皆さまの更なるからくり改善の飛躍のため、今年度に限り、オンライン開催のからくり改善くふう展・製造現場における「見える化・IoT」改善展ともに、1事例毎に2ID発行します。連絡担当者宛に開催2週間前にお送りします。

■【特典4】出品事例のDVD贈呈（適用対象：会員企業、一般企業）

ブース内関連企業様を含め1社1枚の事例DVDを出品記念として作成します。このDVDは自社ブースの事例のみを収録し、連絡担当者様宛に送付します。

収録は、開催中に1企業あたりの撮影時間5~10分を予定しています。各社1事例のご説明にご協力ください。

収録希望日がある場合は、「提出6」にご記入ください。時間指定はできません。希望日が偏った場合はご相談いたします。

※収録データは、JIPMにおいて責任をもってデータ管理いたします

■【特典5】出品記念の楯贈呈（適用対象：会員企業、一般企業）

1社1個の出品記念の楯をお贈りします。（関係会社分もお贈りいたします）「提出6」に楯に記載する会社名・事業場名をご記入ください。準備日に会場にてお渡しします。1社2個以上をご希望の場合は【楯の追加申込書】にて申請をお願いします。1台7,000円（税別）でお受けし、10月中旬にご請求書を発送いたします。

■【特典6】出品企業専用申込み（特別料金(税込)：会員11,000円、会員外16,500円）

出品企業様の見学（説明員除く）には、後日ご案内する、HPの出品企業専用フォームよりお申込みください。当日分を含め、特別料金で申し受けます。ブース内関連企業様も対象となりますのでご利用ください。

※ブース内で出品のない関連会社や海外法人は、対象外となります

※説明員の入場は、「説明員パス」をご利用ください

※一般の申込みフォームからお申込みの場合は、特別料金の対象外です

(参考) 展示事例の説明資料について

来場者に配布する事例紹介資料について、今年度は感染症対策のため、参加者には事前ダウンロード形式にて配布します。ご提出は必須です。事前説明資料の見本を以下のURLからダウンロード可能です。

※フォーマットは自由書式です

<https://jipm-event.com/karakuri/wp-content/uploads/2022/07/2022sample.xlsx>

		作品No.	
<small>人の知恵が現場を変える。</small>		区分	
出品企業/事業所名			
作品名			
作品の概要			
<b>改善前</b>	(写真、イラスト、図など)		
困りごと・改善の目的			
<b>改善後</b>	<b>機構</b> <input type="checkbox"/> てこ <input type="checkbox"/> リンク <input type="checkbox"/> 斜面(重力) <input type="checkbox"/> 滑車・輪軸 <input type="checkbox"/> カム <input type="checkbox"/> 歯車 <input type="checkbox"/> ゼネバストップ <input type="checkbox"/> ベルト・ロープ・チェーン <input type="checkbox"/> その他	<b>動力源</b> <input type="checkbox"/> 重力 <input type="checkbox"/> 人の力 <input type="checkbox"/> 磁力 <input type="checkbox"/> 弾性力 <input type="checkbox"/> ゼンマイ <input type="checkbox"/> 浮力 <input type="checkbox"/> 自然のエネルギー <input type="checkbox"/> 他動力 <input type="checkbox"/> その他・該当なし	
	(写真、イラスト、図など)		
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;">                     アピールポイントをご記入ください！                 </div> 			
材料		製作時間	製作費
効果	(金額、時間、工数、環境、安全 など)		
その他	(水平展開の有無 など)		

★本展における新型コロナウイルス感染防止対策

基本的な感染防止対策に加えて、下記の対策をとります。

■ 説明員・見学者へのマスク着用義務化

- ・説明員と見学者を含む全員にマスク着用を義務化します  
(マスクのない方の入場はお断りします)

■ 展示ブースでの対策

- ・★来場者がブース内の立ち入り、作品を体験・体感させることは禁止です
- ・★ブース内の説明員同士の距離を保てるよう、展示事例の間隔は、1 m以上空けていただきます  
(事例サイズに合わせ間隔は調整してください)
- ・★今年度は会場内でのポータブルスピーカーなどをご使用する場合は、音量などに十分注意し、周りのブースにご配慮いただけますようお願いいたします。置き型のスピーカーの使用は禁止です

<基本的な感染防止対策事項>

- ・場内は常時換気をおこないます (換気装置による強制換気の加え、外気を取り入れた換気)
- ・場内はマスクの着用を義務化します (マスクのない方の入場は禁止)
- ・入場時に検温をおこない、37.5度以上ある方の入場はお断りします
- ・場内各所に消毒液を設置します (入場時には手指消毒を推奨)
- ・体調不良が見受けられる方には、ご退会いただきます
- ・場内のソーシャルディスタンス確保の注意喚起を行うほか、会場内の状況を踏まえて、入場制限を行います

当協会のCOVID-19感染拡大の防止の取り組み

【お客様へのお願い】



手指洗浄・消毒



来場者の  
体温測定



マスク着用と  
咳エチケットの徹底



体調不良時は  
お申し出ください

【取り組み】



職員の  
マスク着用



アルコール  
消毒液等の設置



ソーシャル  
ディスタンスの確保



飛沫感染対策